

令和4年2月22日

瀬戸内市議会議長
廣田 均 様

瀬戸内市議会議員 原野 健一

政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期 間	令和4年2月5日
研修会名	第53回市町村議会議員研修会第3講義「これからの大規模災害に備える行政の考え方」
開催場所	ズーム・オンライン
研修目的・ 内容	<p>(目 的)</p> <p>いつ起きてもおかしくない南海トラフ大地震や激甚化しているゲリラ豪雨や台風、竜巻などの災害についての知識を深く学び、そこで得た知識を活かし、本市の防災対策に反映させるため。</p> <p>(内 容)</p> <p>地震、豪雨、台風、火災、ウイルス等災害全般について社会が弱くなり、自然が強くなってきて、災害の時代となっている。災害が多様化、また複合化してきていることから、防災ニーズの変化に対応できるよう国民の意識を変えなければならない。</p>
所 感	<p>本市においても自治会単位での自主防災組織の結成を促したり、防災士育成にも取り組み、その結果、市民の方々も一時は災害について深く考えてこられたようだが、これからこそが災害の時代本番であると思う。</p> <p>一つの災害であるコロナウイルス対策も合わせて、市民の方がどのような災害が起こっても決して困惑することのないよう、行政主導のみならず、官民協働で再度危機感を高め、対応していくべきだと改めて感じた。</p>

